

【作詞】サトウ 八千
【作曲】古関 裕而

せあう小せ悩
 まわる雨まみ
 いれみがい忘
 露はて道露れ
 路い　に路ん
 裏つなそ裏と
 もかやぼに
 　　ま降　　貧
 雨しくば夜し
 淡き夢のとけあすは
 の町　　のすは
 　　灯り唄
 東京　　り泣
 　　　　く

夢淡き東京

【作詞】サトウ ハチロー
【作曲】古関 裕而

1 / 4

□□□■

1.

柳青める日

つばめが銀座に飛ぶ日

誰を待つ心

可愛いガラス窓

かすむは 春の青空か

あの屋根は

かがやく 聖路加か

はるかに 朝の虹も出た

誰を待つ心

淡き夢の町 東京

夢淡き東京

【作詞】サトウ ハチロー
【作曲】古関 裕而

2.

橋にもたれつつ
二人は何を語る

川の流れにも

嘆きをすてたまえ

なつかし岸に

聞こえ来るあの音は

むかしの 三味の音が

遠くに踊る 影ひとつ

川の流れさえ

淡き夢の町 東京



夢淡き東京

【作詞】サトウ ハチロー
【作曲】古関 裕而

3.

君は浅草か

あの娘は神田の育ち

風に通わすか

願うは同じ夢

ほのかに胸に

浮かぶのはあの姿

夕日に 染めた顔

茜の雲を 見つめてた

風に通わすか

淡き夢の街 東京

■ ■ ■ ■

夢淡き東京

【作詞】サトウ ハチロー
【作曲】古関 裕而

4／4

4.

悩み忘れんと

貧しき人は唄い

せまい露路裏に

夜風はすすり泣く

小雨が道にそぼ降れば

あの灯り

うるみてなやましく

あわれはいつか雨にとけ

せまい露路裏も

淡き夢の町 東京

End